



2026年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年6月23日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 壹番屋

コード番号 7630 URL <https://www.ichibanya.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 葛原 守

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 林 賢治 TEL (0586) 81 - 0792

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期第1四半期の連結業績（2025年3月1日～2025年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期第1四半期	15,750	10.5	1,266	17.2	1,359	18.2	922	8.8
2025年2月期第1四半期	14,253	10.5	1,080	△14.1	1,149	△13.1	848	△3.8

(注) 包括利益 2026年2月期第1四半期 721百万円 (△33.7%) 2025年2月期第1四半期 1,087百万円 (12.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期第1四半期	5.78	—
2025年2月期第1四半期	5.32	—

(注) 前連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年2月期第1四半期連結結果計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期第1四半期	46,214	32,044	68.2	197.55
2025年2月期	46,585	32,600	68.8	200.88

(参考) 自己資本 2026年2月期第1四半期 31,521百万円 2025年2月期 32,052百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2026年2月期	—				
2026年2月期（予想）		8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	32,300	9.1	2,200	△8.5	2,300	△8.0	1,200	△22.8	7.52
通期	67,300	10.3	5,400	9.6	5,500	5.9	3,300	4.0	20.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー

除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年2月期1Q	159,630,000株	2025年2月期	159,630,000株
2026年2月期1Q	70,026株	2025年2月期	70,026株
2026年2月期1Q	159,559,974株	2025年2月期1Q	159,524,785株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、「添付資料」P. 3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(金額の表示単位の変更について)

当社の連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、当連結会計年度より百万円単位で記載することに変更いたしました。

なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前第1四半期連結累計期間についても百万円単位に変更して記載しております。